

Oh!Me

オー!ミー

インターネットと連動した
【滋賀生活情報紙】

新毎日新聞

この情報紙は「滋賀ガイド」と提携しています

滋賀ガイド

www.gaido.jp

vol.311・3月25日号

毎週木曜発行

4面にプレゼント情報!

●Oh!Me編集室/株式会社ヤマブラ:近江八幡市桜宮町294 TEL0748-34-8872 FAX0748-34-8927

●広告/滋賀毎日広告社:大津市打出浜3-16 TEL077-522-2603

●発行/毎日新聞大阪本社開発宣伝部:大阪市北区梅田3-4-5

発行部数:100,000部

愛と笑いで人の心を癒やすクラウン



素敵な人

石井さん(右)と
トンちゃん一座の大角礼子さん

ケアリングクラウン

石井裕子さん(61歳・大津市在住)

クラウン(道化師・ピエロ)の格好で病院や福祉施設を訪問して愛と笑いで人の心を癒やすケアリングクラウン。石井裕子さんは、ご主人、友人夫婦と4人で「ケアリングクラウン トンちゃん一座」を結成、滋賀をはじめ全国各地で活動している。

癒やされるのは自分の方

赤い鼻をつけ「トンちゃん」の愛称で親しまれる石井さんが「ケアリングクラウン トンちゃん一座」を結成したのは10年前。きっかけは、98(平成10)年に衛星放送で見たアメリカで病院訪問をしているケアリングクラウンを紹介する番組だった。単なる道化ではなく、愛と笑いで人の心を癒やす優しい笑顔、夢の世界を思わせるカラフルな風船で作ったバルーン・トンネル……。心の中が温かいもので満たされた。その後、アメリカでケアリングクラウンの講座を受けられると聞いて興味は

持っていたが、自分もなろうと決めたのは翌年のこと。アメリカやヨーロッパでは医療や福祉の現場で認められているケアリングクラウンだが、医療が発達しているとされる日本にはない。なぜ? 心を病んでいる人を目の前にして、いてもたってもいられなくなった。

英語もできず、ツアー以外に海外に行ったこともない石井さんだったが、何か背中を押した。3人の子どもが独立して手が離れ、何かしたいと思っていたことも原動力になった。思い切って渡米して学ぶことにした。講座はメイクの授業から始まり、かつらや帽子をかぶっての大道芸、心理学、さらにはがんセンターでの実習もあった。アメリカ、イタリア、オランダで数多くの講座にも参加した。何回も学ぶうちに、人のた

めというより自分が生きていくのに必要なことだと感じた。現場に立ってそのことを改めて実感した。病院を訪ねると子どもたちが大喜びする。病気の子を持つ母親たちを抱きしめると泣いて身を委ねてくる。そんな人との触れ合いが石井さんの心を温かくしていった。「私が何かを与えてばかりいるのではないのです。私自身も温かなものをたくさんもらっているのです」

誰にでもつらいことを乗り越える力がある

「石井裕子」ではなく「赤い鼻をつけたクラウン」で訪ねれば、ほとんどの人が初対面で心を開いてくれる。その効用を、地域の幼稚園、小・中・高・養護学校、福祉施設、病院など、全国各地を訪ね伝えている。



素顔の石井さん



トンちゃん一座の病院訪問

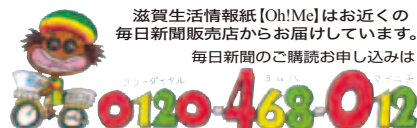
そこではいろいろな人に出会う。心を病んで2年間家に閉じこもっていた人。明るく楽しいトンちゃんと触れ合って心の扉が開き、自分から外に出て少しずつ人と話せるようにまでなった。「大切なのは、誰でもつらいことを乗り越える力が自分の中にあると気付いてもらうこと。私はそのお手伝いをしているにすぎません」

“温かなもの”を次の人に伝えたい

月1回自宅を開放、手料理でもてなす。疲れた人、病んでいる人、おしゃべりしたい人、誰でも大歓迎。今までたくさんの人からいただいたものを次の人に伝えるパイプ役になりたいと講演会も多くこなす。日本クリニックラウン(入院生活を送る子どもの病室を定期的に訪問し、遊びとユーモアを届け、子どもたちの笑顔を育む道化師協会設立に寄与、トレーナーもしている。子どもたちに「トンちゃんみたいになりたい」と言われ出し、とてもうれしと顔をほころばせた。

(取材・録音) 詳しくは▶www.gaido.jp/3111

NPO日本クリニックラウン協会
http://www.clinicclowns.jp
日本ケアリングクラウン研究所
http://caringclown.jp



滋賀生活情報紙【Oh!Me】はお近くの毎日新聞販売店からお届けしています。毎日新聞のご購読お申し込みは

0120-468-012

α-station SPECIAL PROGRAM
SPRING FANTASY 20104.10土
19:00~20:20
α-stationの公開録音

武川アイ

LIVE IN 三井寺

会場:三井寺観音堂 展望広場
主催:園城寺(三井寺)
後援:大津市 びわ湖大津観光協会
ライトアップ大津推進協議会
協力:エフエム京都(α-station)

入場
無料
雨天決行

入山料・駐車場無料

近江八景、三井の晩鐘
西国第14番札所

三井寺

PCからアクセス! 三井寺 検索

●滋賀県大津市園城寺町246
●電話 (077)522-2238
●拝観時間/午前8時~午後5時
●駐車場/350台収容(1日 500円)

拝観料
大人 500円 中高生 300円 小学生 200円
[交通のご案内] ※団体割引有。
●JR琵琶湖線大津駅下車、京阪バス 三井寺下車
●JR湖西線大津駅下車、京阪バス 三井寺下車
●京阪石坂線三井寺駅下車徒歩10分



秘仏本尊御開帳
平成22年 3月17日~4月18日 特別拝観 200円



春のライトアップ 4/1(木)~18(日)
18時半~21時半 期間中の時間帯
入山料 無料
駐車場 無料
琵琶湖疏水と三井寺境内

近江の味文化に
まごころを込めて...

私達日本人は、文明開化と共に「牛肉」を食する文明に触れ、以来一世紀、やがて食生活の中にみごとに食文化の花を咲かせました。「すき焼き」「しゃぶしゃぶ」という新しい料理も生まれ、「霜降り」と呼ばれる和牛独特の高品質の肉をつくって来ました。「毛利志満」は文明開化以来、この流れと共にあり、近江牛を生み出したバイオニアとして老舗の「のれん」を守り続けています。

近江牛から、近江の味文化へ

近江牛 毛利志満

ご予約・ご注文はお電話又はFAXにてお申し込みください。TEL.0748-37-4325 FAX.0748-37-4945

森島商事株式会社 〒523-0027 滋賀県近江八幡市東川町866-1 http://www.oumi-usi.co.jp